

高田特別支援学校高等部 【職業生活】シラバス 時数:週2時間 対象:2,3年生Cコース

1 教科等のねらい

- ・キャリア教育の視点に立ちながら、卒業後の社会的自立に向けて、職業生活に必要な知識や態度を育てる。

2 主な指導内容

- ・職業観、勤労観の育成
- ・自己理解の深化、自己決定能力の育成
- ・卒業後の生活に必要な知識・技能の習得
- ・基本的なビジネスマナーや面接の受け方の習得
- ・職場実習(現場実習、ミニジョブ)事前事後指導
- ・職業技能検定(清掃)に向けての練習と技能の習得

3 評価方法

- ・評価の観点(①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度)を設定し、複数の職員による観察から客観的に評価する。
- ・実習日誌や実習先からの評価、巡回職員の見取り等を基に、実習の成果と課題を整理する。
- ・ビジネスマナー・面接指導については、キャリア教育を基にした自己評価カードで自己評価、教師評価を行い、技術の習得具合や授業態度等を振り返り、評価する。

4 指導計画

月	単元名	指導内容	主な学習活動	評価の観点
4月	○ガイダンス	・学習内容等の確認	・プリント、プレゼンテーション等で確認する。	③
	○進級して	・目標設定	・昨年度を振り返り、今年度の目標や希望をプリントにまとめる。	②
	○ビジネスマナー①	・身だしなみ等働く時のマナーや仕事に対する姿勢	・身だしなみのチェック項目を確認し、自己点検ができるようにする。 ・「こんなときどうする?」という卒業後起こりうる事例への対応をグループで話し合い、適切な対応の仕方を学習する。	①②③
5月 ～ 6月	○校内・現場実習事前事後指導	・校内、現場実習に向けての準備 ・校内実習での清掃検定練習 ・実習後の振り返り	◆事前学習 ・壮行会(全体・学年) ・実習前の持ち物等の最終確認 ・オリエンテーション(全体・学年) ・個人の実習目標の決定、出勤簿・実習日誌の作成 ・実習場所や交通手段、仕事内容、日程の確認 *校内実習(1～2週間)・現場実習(1～2週間) ・校内実習美化班の活動の中で清掃検定の練習もする。 ○3週間通して働くことで、各自の目標達成を目指す。 ◆事後学習 ・実習先に礼状を書く。 ・写真や自己評価カード等で実習を振り返る。 ・実習終了後、自己の現状を把握し、課題を明確にする。 ・秋の実習までの自分の課題を確認する。	①②③

7月	○清掃検定に向けて学習の成果を発揮しよう	・検定基準に沿った自在ぼうき、モップ、ダスタークロスなどの使い方	・職業技能検定に向けて練習をし、技能を取得する。 ・仲間の様子を見合って、よい点、悪い点を出し合いながら技術の向上に役立てる。 ・自分の姿を教師と一緒に映像で確認し、できない部分を繰り返し練習する。 *必要に応じて外部講師を招く。	①②③
9月	○お金の使い方	・給料の使い方 ・お金のまつわるトラブル	・給料の使い方(3つに分ける)を確認し、できる限り自分で管理できるようにする。 ・お金のトラブルの事例を示して対応の仕方を考える。	①②
	○求人票の見方	・求人票の項目の説明や見方	・実際の求人票を見ながら、各項目について説明を聞く。 ・インターネットでの求人検索をする。自分興味がある仕事があるかどうか検索する。 ・時給から実際1ヶ月にどれくらい給料がもらえるか計算してみる。	①②
10月～11月	○面接の受け方 ○履歴書作成	・面接の基本的な流れ ・望ましい態度や言葉遣い ・履歴書の作成	・履歴書の書き方、面接について基本的なことをプリントや、パワーポイントで確認する。 ・自己PRを教師と一緒に考える。 ・質問への適切な受けえなど実践練習をする。 ・管理職などに面接官をやってもらい模擬面接を行う。	①②③
12月	○他校との交流	・吉川高等特別支援学校カフェ訪問	・吉川高等特別支援学校を訪問し、校舎見学をしたり、接客班のカフェを訪問したりする。 ・事前に吉川高等特別支援学校接客班の生徒への質問事項を考え、質問者も決めておく。	②③
	○選挙について	・県や市の選挙管理委員会の出前講座	・選挙について説明を受け、実際に模擬投票をする。	①②
1月～3月	○ビジネスマナー②	・身だしなみな等働く時のマナーや仕事に対する姿勢	・職場で起こりうる事例について、ロールプレイングをしながら考える。 ・考えた意見をまとめ、発表する。	②③
	○携帯電話の使い方	・正しいSNSの使い方 ・詐欺など携帯電話に関わる危険な事例	・携帯の使い方についてプリントや、パワーポイントで確認する。 ・KDDIスマホ・ケータイ安全教室を受ける。 ・わかったことをまとめる。	①②
	○卒業後の自分	・卒業後どんな生活をしていきたいかを考える	・5、10、20年後の自分はどんな風になっていたかを考え、そのためには何が必要か考え書き出す。 ・3年生や卒業生の話聞くことで、より具体的に将来についてイメージをする。	①②③